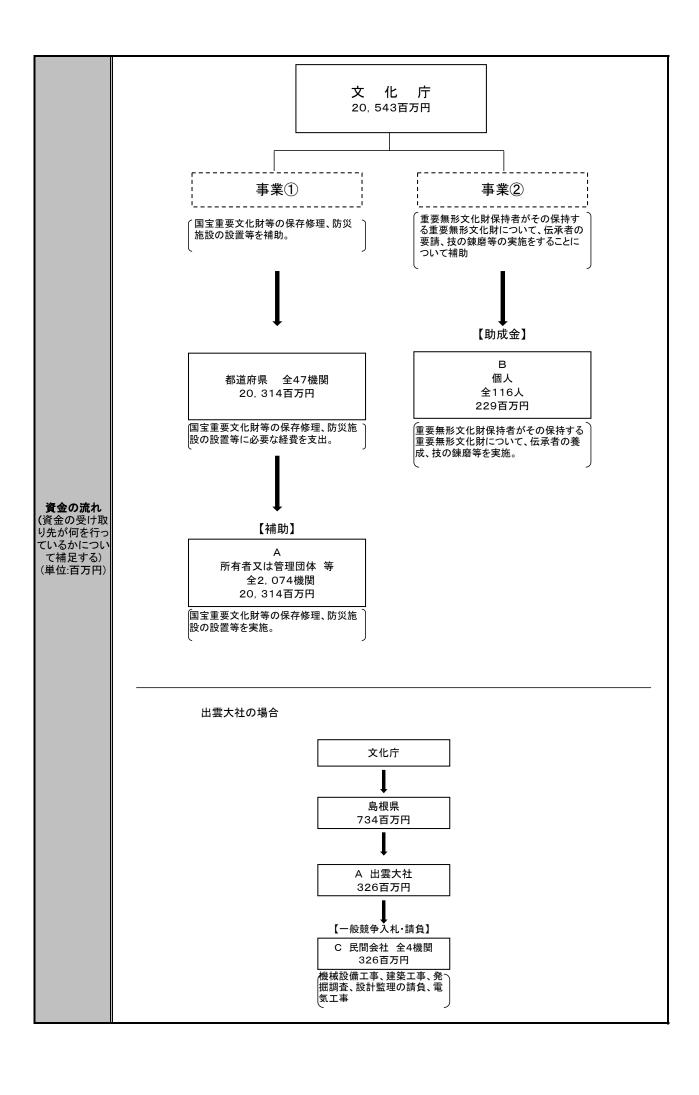
						事業番号	0477
			行政事	業レビュー	シート	(文部	科学省)
予算事業名		国宝・重要文化財等の保存整備等		事業開始 年度	昭和北	25年度	作成責任者
担当部局庁		文化庁		担当課室	美術記	所学芸課 念物課	表統文化課長 白間 竜一郎 長術学芸課長 栗原 祐司 記念物課長 串田 俊巳 多事官(建造物担当) 大和 智
会計区分		——————————————————————————————————————	 会計	上位政策		上財の保存及び活	
	拠法令			関係する計	文化芸術の振興に関する基本的な方針		
(具体的な条項も記載) 事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内) 事業概度 (5行限度) 内。別添可)		文化財保護法 第35余、第74余、第77余寺 画、通知		画、通知等	(第2次基本方針) (平成19年2月9日閣議決定)他		
		我が国の国民共有の財店が行う文化財保護のため	の事業に対して国庫	補助を行う。			
		文化財保護法に基づき、①国が文化財のうち重要なものを指定等し、現状変更、修理等に制限を課す一方、その保 を図るため、有形の文化財(建造物、美術工芸品、民俗文化財等)については、保存修理、防災施設の設置等(昭和 年度開始)、②無形の文化財(芸能、工芸技術、民俗芸能等)については、伝承者養成や記録作成等に対して国庫礼 助を行う。(昭和27年度開始) (補助率50%~85%)					
実	施状況	【平成21年度実績】  交付決定件数:2,680	件(うち116件は助成	<b>戈金</b> )			
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
		予算額(補正後)	18,333	19,769	21,482	21,792	18,742
	<b>算の状況</b> 位:百万円)	執行額	17,755	19,767	20,543		
		執行率	96.8%	100.0%	95.6%		
		総事業費(執行ベース)	31,342	34,779	37,568		
	支出先・	<ul><li>・文化財調査官による現 況等の実態調査等を行い</li><li>・毎年、都道府県教育委 関する実務講習を行って</li></ul>	地調査・指導及び事業 ヽ、国庫補助事業の遊 員会の担当者を対象。	美実績状況の確認 近性の確保を図っ	っている。	対して帳簿、契約	
己点	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	況等の実態調査等を行い ・毎年、都道府県教育委 関する実務講習を行って	地調査・指導及び事業 い、国庫補助事業の適 員会の担当者を対象 いる。 ために必要な自己負担	美実績状況の確認 証性の確保を図っ として行っている文	、補助事業者に っている。 [化財行政講座]	対して帳簿、契約原	<b>捕助金の事務処</b> 理
己点検	使途の把 握水沢 見直地	<ul><li>     沈等の実態調査等を行し・毎年、都道府県教育委関する実務講習を行って ○今後の課題等 ・所有者等が事業を行うの保存・管理が支障をき </li><li>     国の定員削減が進む中検討する必要がある。 </li></ul>	地調査・指導及び事業へ、国庫補助事業の適員会の担当者を対象の しいる。 ために必要な自己負担をする。 たす恐れがある。	美実績状況の確認 正性の確保を図っ として行っている文 日金の確保が困難	、補助事業者にっている。 (化財行政講座に になってきており	対して帳簿、契約にて、文化財材が、文化財材が、今後、国庫補助が、対果的、効率的に対象の対象の対象の対象の対象の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	浦助金の事務処理 コ事業による文化
己点検 予算監視・効	使途の把 握水況 見食地 1. 護師の 2. 所 和 2. 所 和 は 2. 所 和 は 2. 所 の は 2. 所 の 4. こ 4. こ 4. こ 4. こ 4. こ 5. こ 6. こ 6. こ 6. こ 6. こ 6. こ 6. こ 6. こ 6	<ul><li>沢等の実態調査等を行い・毎年、都道府県教育委関する実務講習を行って</li><li>○今後の課題等・所有者等が事業を行うの保存・管理が支障をき</li><li>国の定員削減が進む中</li></ul>	地調査・指導及び事業 い、国庫補助事業の適 員会の担当者を対象の に会の担当者を対象の に必要な自己負担 たす恐れがある。 で、膨大な事業件数の で、膨大な事業件数の 文化財保護法」に算と対 がある。	実実績状況の確認 正性の確保を図ったして行っている文 として行っている文 として行っている文 として行っている文 として行っている文 の確保が困難 の事務処理を行う必 の事務処理を行う必 の事務処理を行う必 のでのでのでのである。	、補助事業者に っている。 に化財行政講座に になってきており、今後 必要があり、今後 化財等の検証で の所証を でする。	対して帳簿、契約原 こおいて、文化財報 り、今後、国庫補助 、効果的、効率的な でであるが、区分毎の でいるが、区分毎の	浦助金の事務処理 コ事業による文化 な事務処理につい が実施する文化!
己点検 予算監視・効率	使途の把 握水沢 見直 し の 未 業のた。 2. 第 の 2. 第 の 第 2. 第 3 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	沢等の実態調査等を行い・毎年、都道府県教育委関する実務講習を行って     ○今後の課題等     ・所有者等が事業を行うの保存・管理が支障をき      国の定員削減が進む。     田の観点:この事業はむの事業に対し補助を行うの事業に、建造物	地調査・指導及び事業 い、国庫補助者を対象の に会の担当者を対象の に会の担当者を対象の に必要なる。 たす恐れがある。 で、膨大な事業件数の で、膨大な事業件数の で、膨大な事業と で、ボンドラにある。	実実績状況の確認 正性の確保を図ったして行っている文 として行っている文 として行っている文 として行っている文 として行っている文 の確保が困難 の事務処理を行う必 の事務処理を行う必 の事務処理を行う必 のでのでのでのである。	、補助事業者に っている。 に化財行政講座に になってきており、今後 必要があり、今後 化財等の検証で の所証を でする。	対して帳簿、契約原 こおいて、文化財報 り、今後、国庫補助 、効果的、効率的な でであるが、区分毎の でいるが、区分毎の	浦助金の事務処理 コ事業による文化 な事務処理につい が実施する文化!
算監視・効率	使途の把 握水沢 見直 し の 未 業のた。 2. 第 の 2. 第 の 第 2. 第 3 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	沢等の実態調査等を行い・毎年、都道府県教育委関する実務講習を行って ○今後の課題等 ・所有者等でででをき ・所存・管理が支障をき  国の定員削減がある。  「一の観点:この事業は、「「かの事業に対し補助を引き、本事業は、建造物でおり、補助事業者のこれがある。」	地調査・指導及び事業 い、国庫補助者を対象の に会の担当者を対象の に会の担当者を対象の に必要なる。 たす恐れがある。 で、膨大な事業件数の で、膨大な事業件数の で、膨大な事業と で、ボンドラにある。	実実績状況の確認 正性の確保を図ったして行っている文 として行っている文 として行っている文 として行っている文 として行っている文 の確保が困難 の事務処理を行う必 の事務処理を行う必 の事務処理を行う必 のでのでのでのである。	、補助事業者に っている。 に化財行政講座に になってきており、今後 必要があり、今後 化財等の検証で の所証を でする。	対して帳簿、契約原 こおいて、文化財報 り、今後、国庫補助 、効果的、効率的な でであるが、区分毎の でいるが、区分毎の	浦助金の事務処理 コ事業による文化 な事務処理につい が実施する文化!
己点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	使途の把 握水沢 見直 し の 未 業のた。 2. 第 の 2. 第 の 第 2. 第 3 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	沢等の実態調査等を行い・毎年、都道府県教育委関する実務講習を行って ○今後の課題等 ・所有者等でででをき ・所存・管理が支障をき  国の定員削減がある。  「一の観点:この事業は、「「かの事業に対し補助を引き、本事業は、建造物でおり、補助事業者のこれがある。」	地調査・指導及び事業 い、国庫補助者を対象の に会の担当者を対象の に会の担当者を対象の に必要なる。 たす恐れがある。 で、膨大な事業件数の で、膨大な事業件数の で、膨大な事業と で、ボンドラにある。	実実績状況の確認 正性の確保を図ったして行っている文 として行っている文 として行っている文 として行っている文 として行っている文 の確保が困難 の事務処理を行う必 の事務処理を行う必 の事務処理を行う必 のでのでのでのである。	、補助事業者に っている。 に化財行政講座に になってきており、今後 必要があり、今後 化財等の検証で の所証を でする。	対して帳簿、契約原 こおいて、文化財報 り、今後、国庫補助 、効果的、効率的な でであるが、区分毎の でいるが、区分毎の	浦助金の事務処理 コ事業による文化 な事務処理につい が実施する文化!



		A. 出雲大社			E.		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	役務	本殿ほか22棟の建造物保存修理	326			(1731.17	
	計		326	計		0	
	B. 個人A			F			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	事業費	伝承者養成、技の錬磨に係る経費	2				
<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」							
においてブロッ クごとに最大の							
金額が支出されている者につ	計		2	計		0	
いて記載する。		C.大成建設(株)広島支店			G.		
使途と費目の双方で実情が	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
分かるように記 載)	役務	建築工事業務	164				
	_						
	計		164	計		0	
		D.	全 頦		H.	全 類	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	_						
				=1			
	計		0	計		0	

## ブロック 国宝・重要文化財等の保存修理、防災施設の設置等

	支出先	支出額(百万円)
1	京都府	1,814
2	奈良県	1,282
3	東京都	1,013
4	大阪府	952
5	沖縄県	912
6	福岡県	886
7	長崎県	775
8	島根県	734
9	新潟県	712
10	兵庫県	671
	その他	10,563
合計		20,314

## ブロックA 国宝重要文化財等の保存修理、防災施設の設置等

	支出先	支出額(百万円)
1	出雲大社	326
2	姫路市	325
3	高槻市	210
4	全国文化財保存技術連合会	204
5	願泉寺	200
6	善導寺	196
7	京都市	195
8	根津神社	182
9	函館市	180
10	勝興寺	170
	その他	18,126
合計		20,314

## ブロックB 重要無形文化財保持者

	支出先	支出額(百万円)
1	個人A	2
2	個人B	2
3	個人C	2
4	個人D	2
5	個人E	2
6	個人F	2
7	個人G	2
8	個人H	2
9	個人I	2
10	個人J	2
	その他	209
合計		229

# ブロックC 国宝・重要文化財等の保存修理、防災施設の設置等

	支出先	支出額(百万円)
1	大成建設(株)広島支店	164
2	谷上社寺工業(株)	62
3	(財)文化財建造物保存技術協会	54
4	(株)児島工務店	46
合計		326